

# 少人数で、ゆっくり学べる！ スマホの使い方教室

公民館の無料講座で  
スマホの使い方を  
楽しく学びましょう♪

【会場】 稲成公民館 2階 研修室

【日時・内容】 1月24日(金)午前10時～(1時間程度)・スマホ応用編(動画・検索等)  
1月24日(金)午後 1時～(1時間程度)・ライン応用編(トーク・設定等)  
2月14日(金)午前10時～(1時間程度)・スマホ応用編Ⅱ(アプリ・その他)  
★応用ではなく基本を学びたい方、もう一度おさらいしたい方も大歓迎！★  
※申し込み状況によっては講座内容が変更となる場合があります。  
※講座中にご自身のスマホで通信した際の通信料は自己負担となります。

【定員等】 各回 6人 (稲成公民館区に在住の方を優先)

【申込方法】 1月22日(水)[2月の教室は2月12日(水)]までに、下記の申込先へ  
氏名・住所・電話番号・スマホの機種(わかれば)をご連絡ください。



【申込・問い合わせ先】  
稲成公民館(生涯学習センター)  
☎0739-26-4925



## 海沿いの熊野古道(紀伊路)を歩いてみませんか？

御坊市“清姫の腰掛岩”でバスを降り、そこから印南町“切目駅”までを南下しながら歩くコースを予定しています。今回のルートは舗装された道が多く、高低差も少なめです。要所要所では同行する語り部さんが史跡の解説もしていただきます。中辺路は歩いたことがあっても、紀伊路は歩いたことがないという方は多いのでは？海を眺めながら歩ける熊野古道、この機会にぜひご参加ください！

【日時】 2月2日(日) 9時30分 バス出発 ※雨天の場合は中止することがあります

【集合】 田辺市民総合センター 正面玄関前

【行程】 清姫の腰掛岩～津井(叶)王子～斑鳩王子～切目王子～切目駅

【距離】 約6.5km 所要時間:約5時間程度(バス出発から)

【持物】 お弁当・飲み物・タオル・履き慣れた運動靴・帽子など

【対象】 市内在住の方

【定員】 26人(先着) ※申込者が一定数に満たない場合は中止します

【申込先】 長野公民館 電話:0739-34-0022 (三栖公民館 事務所)

【申込〆切】 1月10日(金) 16時まで

# 令和7年1月号 公民館だより

## 稲成

未来へつなぐ道  
田辺市

【発行】 稲成公民館

【館長】 倉谷 修治 【主事】 小倉 拓

【事務所】 田辺市東山一丁目5番1号

【TEL】 26-4908 【FAX】 24-8323

【WEB】 <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

【稲成公民館区の人口と世帯数】(令和6年11月末現在)

人口3,170人(男性1,504人・女性1,666人) 世帯数1,528世帯

## 「金の卵」の価値は？如何ほどに。 稲成公民館長 倉谷 修治

あけましておめでとうございます。2025年、令和7年の幕明け、そして今年(昭和元年)1926年から100年の節目に当たります。その間昭和から、平成、令和にと和暦が変わりました。

特に昭和史の中でも忘れられない、忘れてはならない出来事は何といってもあの大战。大战前と大战後で日本は大きく変わる事となりました。1955年から1974年にかけて日本経済が驚異的な成長を遂げました。そこには「モーレツ社員」と呼ばれた人々がいました。それはまさしく、団塊の世代とされている私たち世代。私たちは、「金の卵」としてもてはやされ、中卒生(当時高校へ進学しないのは親孝行とまで言われるほど生活に困窮した苦しい時代でもあった)や高卒生等が都会の工場などで働くために夜行列車に揺られ、東京を目指しました。この集団就職と呼ばれていた就職活動は、昭和30年代後半から40年頃まで続きました。当時の彼らの働き方は今の私たちの働き方からすれば想像を絶するほどの働き方で、今のような週休2日制などはなく、サービス残業は当たり前、日曜日に休めればまだよい方でした。とにかく敗戦後の日本を復興させるためだと煽られ、なりふり構わず働いてきました。急成長を遂げられたのには彼らの存在無くしてはなしえなかったことでしょう。

その一方、戦後30年近くたったころ、未だ終わらない戦争の中で生きていた人もいました。昭和47年1月24日グアムで発見された横井庄一さん、その2年後の昭和49年3月10日小野田寛郎元少佐が投降。彼らはおよそ28年～30年近くを、人生の成人期と言われる時期をジャングルで過ごしたことになります。それを考えると言葉に詰まりますが、今を支えてきた人たちの今後の人生が平穏でありますようにとただ願うことしかできません。

さて、少々重たい話になってしまいましたが、皆さんの今年1年の目標はお決まりでしょうか？ご自分が成し遂げたい事や、やってみたい事。挑戦してみるのも人生豊かになってよろしいのではと思います。

今年も皆様に親しまれる公民館でありたいと思い、様々な取り組み、企画を考えてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

## 新年のご挨拶 稲成町内会長

稲成町の皆様、あけましておめでとうございます。

町内会活動にいつも御協力頂きまして厚くお礼申し上げます。本年も変わりませず御支援・御協力下さいますようお願いいたします。

さて、世界情勢はアメリカ大統領が今年からトランプ氏に交代することになり、先の読めない状況が続き、また、ウクライナや中東の紛争に終わりが見えなく、混沌とした世の中となっています。

私たち日本も少子高齢化社会が進み、人口は急激に減っていく時代になりました。幸いにも当町管内は住宅が増えて人口は横ばいに推移していて、今後住環境の整備や、安全対策に取り組んでいかねばと思っています。

特に近年の豪雨被害はどこで起きても不思議ではなく、その対策として、会津川、稲成川等の土砂の浚渫を県当局へ強く要望していきます。また、町内の県道や市道等の道路の改良は多くの要望を頂いており、積極的に対応したいと思っています。

皆様の御要望のおかげで、町内の環境は少しずつ良くなってはいますが、今後、近い将来に來ると予想されている「南海トラフ大地震」に対する取組も、自助・共助を原則として皆で考えていきたいものです。

本年も皆さんが御健やかで活躍し、良き年でありますようお祈りし、新年の挨拶とします。



令和7年1月

稲成町内会長 山田 能久

### 年末年始の閉庁・閉館について

本庁・生涯学習センターは、12月28(土)から1月5日(日)までの間、閉庁となります。

稲成公民館は、12月29日(日)から1月3日(金)までの間、閉館となります。

予約や鍵の受渡し等につきましては、ご注意ください。

## 新年のご挨拶 むつみ町内会長

むつみ町の皆様、あけましておめでとうございます。

4月からむつみ町内会の会長を引き受け、新たな新年をむかえることになりました。会長になるまで、自治会の活動に関わった経験がほぼない中での就任でしたが、役員の皆様や様々な方々のご協力で、どうにかやって来ることが出来ました。

今年度は、コロナ禍で休止をやむなくされていた行事を、幾つか開催することが出来ました。敬老会行事やむつみ自主防災の防災、防犯パトロール、子ども会の行事などです。準備などは、それなりに大変ですが、自治会活動は、みんなで集うことが大切だと、改めて感じた次第です。

ただ、むつみ町内は、高齢化や自治会に対する考え方の変化などもあり、活動に参加していただいていない方も一定数おられます。自治会ではありませんが、20年ほど前までは、町内の商店を中心としたコミュニティも機能していましたが、住民の高齢化などで、いつしかなくなってしまいました。

そんな中、先日、購読している新聞で、「選手会も自治会も参加してこそ」という読者投稿を読みました。プロ野球選手会元会長で、選手の待遇改善のための活動に取り組んできた古田敦也氏の選手会に参加しない人に対する考えを述べた記事に対する考察でしたが、活動をメリットの面だけで考えるべきではないという趣旨でした。記事の中でも「その街に住む以上は、安心して住める環境をひとつひとつ積み上げてきた自治会の存在を無視できない。少しでも参加し意見を言うべき」「やれるひとがやれることをする」と書かれていました。

私自身も今まで町内会の活動には、ほぼ参加したことはなかったので、未加入の方に苦言をいうわけではありません。今年の経験や教員時代、生徒の自主活動に関わった経験から、町内会の活動は、まさに社会参加だなど、改めて感じているのです。

春以来、町内の道路や公園の整備、稲成地区の役員の方々との交流などを行ってきましたが、今年も少しでも住みやすい地区にしていくことに、微力を尽くそうと思っています。

役員の皆様共々、本年もよろしく願いいたします。



令和7年1月

むつみ町内会長 森脇 崇